

水産

## ナマコ資源造成試験業務の内容は

### 6年度はモニタリング調査を実施する

**問** 業務の内容は。

**水産商工課** これまでもナマコ造成に取り組んできたが、ナマコの種苗を放流する適地が分からないため、試験で解決しようと5年度から実施しているもの。実施場所は船越漁港で、土木用ネットにカキ殻を詰め込んだものを設置し種苗を放流する。5年度は設置作業と種苗の放流、種苗の親のDNAの採取を行った。6年度はモニタリング調査を行い、放流したナマコの親子鑑定をするために再度DNAのサンプルを採取する。最終的には漁業者への説明を経て、ナマコ種苗放流マニュアルを作成したい。

**要望** 後継者不足の本町においては漁業就業者育成協議会の項目が多岐にわたっており、ナマコ資源造成試験業務も含め、全てが必要な事業だと考えるので今後も取り組みをお願いする。

防災

### 避難所で新たに備え付け予定の物品は

#### 要配慮者用物品を備え付け予定

**問** 避難所に備える物品で、新しいものがあれば取り入れていただきたいが、町としての考えは。

**総務課** 6年度に予定しているものは、折り畳み式アルミベッドやパーテーションである。これらはいずれも要配慮者用の物品である。

**要望** 日々状況は変化しているため、今後も色々な情報に耳を傾けながら更なる配慮をお願いする。

衛生

### コロナワクチン負担軽減策は

#### 補助を行う

**問** 4月以降の町の負担軽減策の内容は。

**健康子ども課** 65歳以上の方と60～64歳までの基礎疾患を有し重症化リスクのある方に年1回5000円の補助を交付する。

**要望** できる限り町民が少ない負担ですむよう願う。

福祉

## 高齢者の移動手段確保を

### 関係者と現状を確認し対応していく

**問** 高齢者の通院費の負担軽減策が必要と考えるが町の対応は。

**長寿福祉課** ケアマネージャーから現状を聞き取った上で対応策の研究・検討をしていく。

**問** 今後はストレッチャータイプの移動車の必要性が高まると考える。現在町には社協にある1台のみ。そのため、予約が取れずに宮古市から介護タクシーを呼んだ場合、待機料含め4万円ほどかかり高齢者の大きな負担となる。ストレッチャータイプの移動車を1台増やしてほしいが、そのためには町の支援が必要と考えるがいかがか。

**長寿福祉課** ケアマネージャー等関係者と現状を確認し、今後の対応策を考えていく。

**要望** 根本的な原因として、近くに専門医がいる病院がないため、長距離を通院しなければならない。町ではそのような事情を重視して対応してほしい。妊婦への移動手段の助成と同様に高齢者にも対応をお願いしたい。